

数学科 中学校 1年

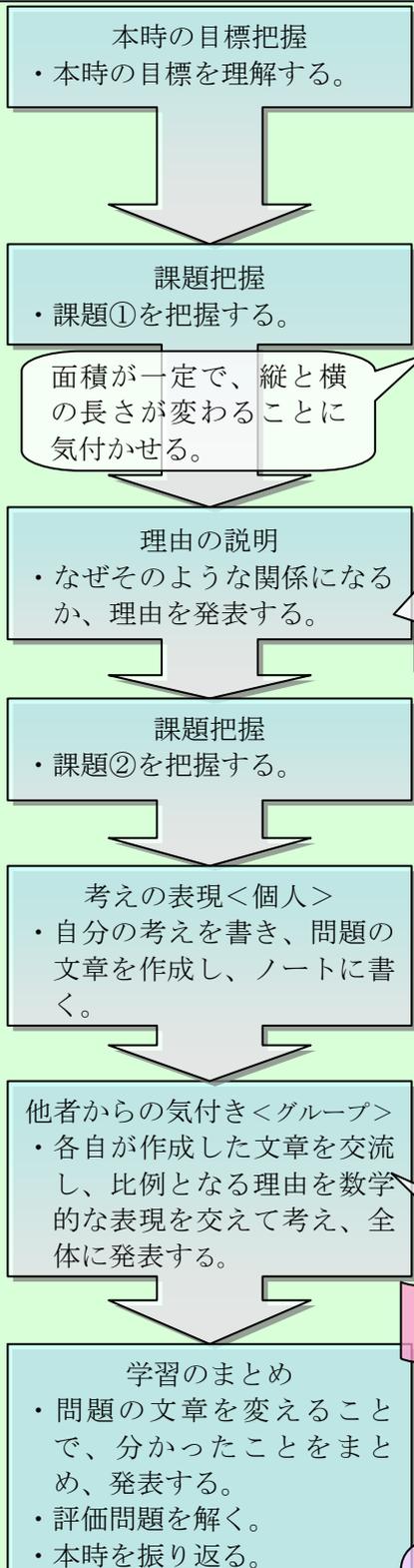
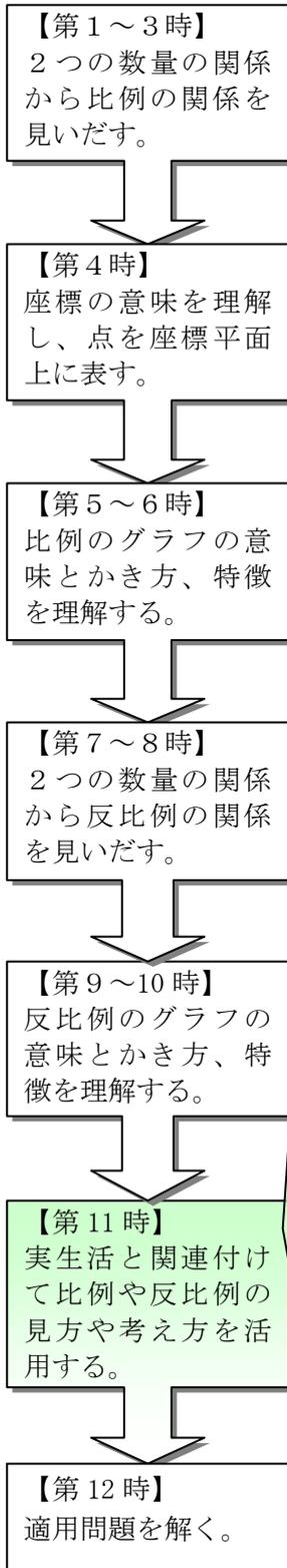
単元名「比例と反比例」 —比例と反比例の利用—

本時の目標

- 具体的な事象から比例・反比例の関係をとりえ、自らの考えを根拠とともに表現する。

単元の流れ

本時の流れ



【目標】
長方形の面積、縦の長さ、横の長さの関係について考えよう。

伴って変わる2つの数量によって、関係が変わることについて考える。

【課題①】
〇〇君の学校には、縦3m、横6mの長方形の花だんがあります。校庭の整備のために、この花だんと同じ面積の長方形の花だんを、別の場所につくることにしました。
花だんの縦の長さを x m、横の長さを y m としたとき、 x 、 y の関係をいいなさい。

問題文の意味も踏まえ、既習内容を使いながら発表させる。
(表、グラフ、式、反比例の性質など)

【課題②】
長方形の縦の長さ、横の長さ、面積において、比例関係になるのは、ともなって変わる2つの数量 (x , y) を何とした場合か、考えてみよう。課題①の問題文を比例関係になるように変えてみよう。

- ・比例の性質を踏まえ、縦または横の長さを一定にすることに、気付かせる。
- ・作成した文章が課題の条件(比例の関係)を満たしているか確認させる。

変化する対象を変えることで、関係が変わることを理解させる。

活用の力を育てる評価の視点

- ・比例の性質を踏まえ、伴って変わる2つの数量と比例定数を判断し、その理由を説明することができたか。
(判断、思考) <ノート・発言>

評価問題 **CLICK**